



株式会社群馬銀行

前橋市

代表者：深井彰彦 住所：前橋市元総社町194
 設立年月日：1932年9月1日 URL：https://www.gunmabank.co.jp
 資本金：486億円
 従業員数：3,006人



WEBサイト

● 事業者紹介

1932年の設立以来、様々な社会・経済の変遷の中で、地域のリーディングバンクとして地域社会の発展を常に考え、行動するとともに、経営基盤の強化に努めてきました。現在、2019年4月から2022年3月までを計画期間とする「2019年中期経営計画『Innovation 新次元』～価値実現へ向けて～」に取り組んでおり、この中期経営計画では、これまで培ってきた「価値提案力」を礎として、提供するサービスの革新により、「価値を実現する金融グループ」への発展を目指しています。



● 経緯・背景

地方創生に関わる部署である、地域創生室をコンサルティング営業部に設置し、群馬県内の各自治体と連携を図り、地方創生に取り組んでいます。当行が地域課題を抱えるみなかみ町と、地方創生に熱心に取り組むオープンハウスを引き合わせたことで、「みなかみ町の地域活性化に関する包括連携協定」を締結。東京大学も参画し「産学官金連携によるみなかみ町の活性化プロジェクト」が始動しました。この連携協定は、中山間地域における地域社会の発展と地域経済の活性化、町民サービスの向上に資することを目的としています。

● 具体的な取組や成果

地域課題を抱える県内の自治体と、地方創生に熱心な企業を繋ぎ サステナブルな社会の実現と地域経済の発展・活性化を目指します

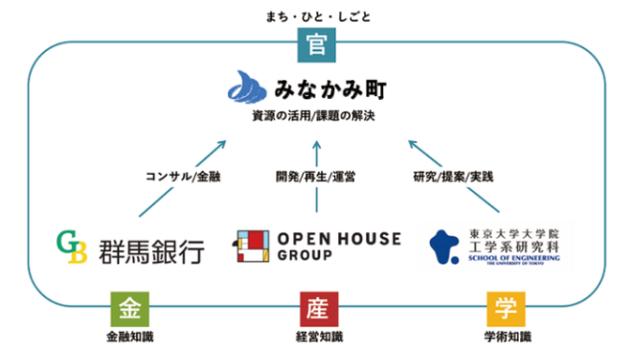
2021年9月22日、当行と、みなかみ町、(株)オープンハウス、東京大学の産学官金4機関による「みなかみ町の地域活性化に関する包括連携協定」を締結しました。地域課題を抱えるみなかみ町と、地方創生に意欲的な企業とのマッチングを行い、賑わい施設等の建設によって、水上温泉の再生と地域経済のさらなる発展・活性化を目指します。

● 連携協定内容

- ・魅力ある観光地づくり、および誘致に関すること
- ・サステナブルな街づくりの推進に関すること
- ・定住・移住に関すること
- ・観光振興や産業振興など、地域経済の発展に関すること
- ・環境保全に関すること
- ・その他、住民サービスの向上に関すること
- ・公共施設の有効利用に資する情報交換に関すること



2021年9月22日「産学官金包括連携協定」の締結



地域課題解決のための「みなかみ町の地域活性化に関する包括連携協定」の取組

当社にとってのSDGsビジョン

SDGsの考えをもとに策定した 群馬銀行グループSDGs宣言

事業内容や営業エリアから特に貢献可能な7つの目標を中心に4つの重点課題を定め、事業活動を通じた社会・環境課題等への取組を進めています。策定した中期経営計画における各施策に取り組むとともに、課題解決に向けた新たな取組を進めることで、持続可能な社会の実現と経済的価値の創造に貢献していきます。

今後の展望と求めるパートナー像

「つなぐ」力で課題を解決 地域の活性化に貢献

2021年11月20日にパーパス『私たちは「つなぐ」力で地域の未来をつむぎます』を制定。そのパーパスを通じて、お客様や地域社会から共感を得られる企業活動を行います。また県内の各温泉街では共通の課題を抱えており、今後、みなかみ町の事例をほかの県内観光地等へ横展開していくことで、地域の活性化を目指します。